

第4回 化学工学会マイクロ化学プロセス分科会討論・交流会

主催 化学工学会反応工学部会マイクロ化学プロセス分科会

拝啓 皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、化学工学会反応工学部会のマイクロ化学プロセス分科会では、マイクロ化学プロセス技術開発に携わる産学の若手・中堅研究者を中心とした討論・交流会を7月25日(木)～26日(金)の日程で開催致します。今年度は独立行政法人産業技術総合研究所九州センター様のご厚意とご協力を頂き、九州佐賀県鳥栖市にて開催させて頂く事に致しました。本技術分野およびマイクロ化学プロセスを用いて第一線でご活躍されている方々に最新の技術および動向をご紹介頂き、マイクロ化学プロセス技術の実用化に向けた課題と今後の研究開発の方向性について議論をすると共に、産学の人的交流が図れればと考えております。また、マイクロ化学プロセス技術の普及を目的に、初心者向け・初学者向けチュートリアルも行います。

ご多忙のことと思いますが、多数のご参加をお待ちしております。

敬具

記

日時：2013年7月25日(木) 15:00～7月26日(木) 13:30

(集合：7月25日14:30 JR鳥栖駅前, 14:40 JR新鳥栖駅前)

場所：栖か処の宿 (〒841-0087 佐賀県鳥栖市河内町2352番地)

産業技術総合研究所九州センター (〒841-0052 佐賀県鳥栖市宿町807-1)

定員：30名(先着順, 定員になり次第締切)

プログラム：

7月25日(木)

15:00～15:15 受付け・オリエンテーション

15:15～17:15 マイクロ化学プロセスチュートリアル

第1講 マイクロ化学プロセスで大切な物質収支式と無次元数の導出 (東北大学 青木宣明氏)

第2講 マイクロリアクタで行える基本単位操作 (徳島大学 外輪健一郎氏)

第3講 マイクロリアクタを用いた化合物合成の現状 (日油(株) 太田俊彦氏)

17:15～19:00 散策及び自由時間(入浴)

19:00～21:00 夕食および交流会

7月26日(金)

8:00～9:00 朝食

9:00～ 産総研九州センターへ移動

9:30～11:10 産総研九州センター研究紹介

①酵素固定化マイクロリアクタ (山口 浩 先生)

②マイクロ空間を用いる晶析制御 (真栄城 正寿 先生)

③マイクロ空間を用いる分析 (山下 健一 先生)

④マイクロリアクタを用いるナノ粒子合成 (上原 雅人 先生)

⑤産総研技術移転ベンチャーNS マテリアルズ株式会社の紹介 (金海 榮一 先生)

11:20～12:50 産総研九州センター施設見学

13:00 解散

参加費： 宿泊費 7,000 円/人（1泊2食（夕食，朝食）付）
討論交流会費 3,000 円/人（主催・協賛団体会員，学生） 5,000 円/人（その他）
総額 10,000 円/人（主催・協賛団体会員，学生） 12,000 円/人（その他）
（参加費は，当日，受付にて申し受けます。）

参加申し込み方法：

Email: mcpe-seminar2013@cheme.kyoto-u.ac.jp 宛メールにて御願ひ致します。その際には事務局の整理の都合上，タイトルには「参加申し込み_分科会討論交流会(御名前_御所属)」として本文には，氏名，性別，所属組織名，所属部署名，参加会員資格（化学工学会員，学生，その他），連絡先住所，電話，連絡用 E-mail アドレス，バスの乗車場所またはアクセス方法（鳥栖駅，新鳥栖駅のいずれかまたは利用しない），その他希望（喫煙の有無などについて）をそれぞれ明記の上，お申し込み下さい。

なお，内容の確認や照会などのお問い合わせも Email: mcpe-seminar2013@cheme.kyoto-u.ac.jp までタイトルには「内容確認_分科会討論交流会(御名前_御所属)」にて御願ひ致します。
こちらで頂いた個人情報には十分な配慮をさせていただきます。

申込締切日 2013年7月12日（金）

※参加希望者の人数が想定を越えた場合には，複数名様のお申し込みを頂いている組織には個別の調整を御願ひさせて頂く場合もありますので予め御了承頂きますように御願ひ申し上げます。

以上